

伯耆町議会臨時会

緊急雇用創出など盛り込んだ

472万5千円の補正予算を提案

伯耆町は、2月10日、平成21年第1回伯耆町議会臨時会を開催し、町独自の緊急雇用対策と強い農業づくり交付金事業を盛り込んだ総額472万5千円の補正予算案を提案。伯耆町議会は、この補正予算案を全会一致で可決しました。

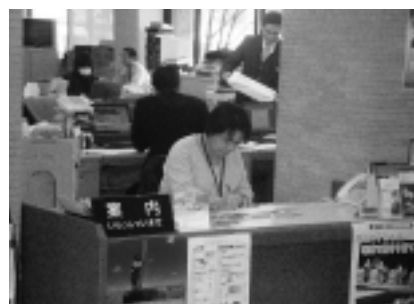
緊急雇用創出事業

事業費 143万8千円
会社の業績悪化などによる雇止めや中途解雇による離職者への緊急的な雇用・就業機会を創出するために緊急雇用創出事業を行います。

強い農業づくり

交付金事業

事業費 472万5千円
農業分野で省エネルギーへの取り組みを行う団体に対して支援を行い、生産・経営から流通まで総合的な強い農業づくりの推進を図ります。



伯耆町で臨時職員5名を雇用しました

任期満了に伴う 教育委員人事



教育委員長に選ばれた伊藤浩さん(右)
写真は教育委員辞令交付式の様子

伯耆町議会は2月10日、

伊藤浩さん(谷川)の再任と大木寿之さん(伯耆ニュータウン)を新任する教育委員人事に全会一致で同意しました。

これを受けて2月18日、町教育委員会が開催され、退任する勝部馨市教育委員長(遠藤)の後任として、伊藤浩さんが教育委員長に選ばれました。



伊藤浩さん(左)、大木寿之さん(右)

まちの わだい

コミュニティ助成 事業で桜を植樹

(財)自治総合センターが宝くじ受託事業収入を財源として行っているコミュニティ助成事業を活用し、真野集落が集落内に枝垂桜6本を植樹しました。



真野

二部小学校の子どもたちが 配食ボランティアに挑戦

2月17日、二部小学校の3年生8人が地域の配食ボランティアに参加しました。

配食ボランティアは一人暮らしの高齢者などに弁当をつくり配達するもので、二部地区では約50人のボランティアが活動しており、この日、子どもたちは弁当の配達に挑戦しました。子どもたちは、配達先でのあたたかいお礼の言葉に「うれしー」「またやりたいです」とうれしそうに話していました。



お弁当と一緒にお手紙と折り紙を渡しました

スマイリースポーツクラブ がスキー教室を開催

1月31日、ほうきスマイリースポーツクラブが大山榎水高原スキー場でスキー教室を行いました。

この日のスキー教室には、町内の小学生14人が参加し、子どもたちの技量にあわせて3つのグループに分かれ、スキーの上達を目指しました。子どもたちは練習を重ねるうちにコツをつかみ、見る間に上達していきましました。



スキー教室の様子

新しい人権擁護委員が 決まりました

1月1日付で、光木環さん(谷川)が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、毎月の人権相談など、さまざまな活動を行っています。人権に関するお悩み等がありましたらご相談ください。秘密は固く守られます。

なお、伯耆町在住の人権擁護委員は次の方々です。

溝口地域
松本和三さん、光木環さん
岸本地域
山口仁志さん、妹尾正博さん、
仲倉公恵さん



みつき たまき
光木 環さん